

理学研究科 応用数学専攻授業科目表（博士後期課程）

【専門科目・修了所要単位数:31単位】

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位			備考
	1年	2年	3年	
専 門 分 野				
選択必修科目 (30単位)				
統計科学				
統計科学研究1	10			
統計科学研究2		10		
統計科学研究3		10		
計算数学				
計算数学研究1	10			
計算数学研究2		10		
計算数学研究3		10		
情報数理				
情報数理研究1	10			
情報数理研究2		10		
情報数理研究3		10		
必修科目 (1単位)				
共通				
応用数学特論	1			

【専門科目・修了所要単位には含まれない】

授 業 科 目 名		標準履修学年 および単位			備考
		1年	2年	3年	
選択科目					
共通					
ジョブ型研究インターンシップ		2			

【一般教養科目・修了所要単位数:2単位】

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位			備考
	1年	2年	3年	
選択必修科目(2単位)				
教養(共通)				
自然を学ぶ科目群				
物理学から見る理学の世界1		1		
物理学から見る理学の世界2		1		
物理学から見る理学の最前線1		1		
物理学から見る理学の最前線2		1		
物理学から見る理学の未来1		1		
物理学から見る理学の未来2		1		
人間と社会を学ぶ科目群				
社会科学系				
Japan's diplomacy in the context of globalization		2		
キャリア形成を学ぶ科目群				
知的財産系				
知財情報科学		1		
知的財産特論		2		
表現・コミュニケーション系				
Presentation Skills		2		
キャリアデザイン系				
実践的リーダーシップを学ぶ		2		
外国語を学ぶ科目群				
英語系				
Academic English 1		2		
Academic English 2		2		
領域を超えて学ぶ科目群				
科学技術社会論系				
科学者・技術者の倫理		1		
科学文化概論		2		
情報学・環境学系				
環境安全科学		1		
ゼミ・特別講義系				
ウォーターサイエンス特論		2		
教養(他分野)				
科学文化特論		2		
科学史特論		2		
代数学特論A		2		
代数学特論B		2		
代数学特論C		2		
代数学特論D		2		
代数構造特論A		2		
代数構造特論B		2		
代数構造特論C		2		
整数論		2		
表現論		2		
代数幾何学		2		
幾何学特論A		2		
幾何学特論B		2		

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位			備考
	1年	2年	3年	
選択必修科目(続き)				
教養(他分野)				
微分幾何学特論A		2		
微分幾何学特論B		2		
位相幾何学特論A		2		
位相幾何学特論B		2		
シンプレクティック幾何学A		2		
シンプレクティック幾何学B		2		
ゲージ理論A		2		
ゲージ理論B		2		
解析学特論A		2		
解析学特論B		2		
解析学特論C		2		
微分方程式特論A		2		
微分方程式特論B		2		
偏微分方程式論		2		
実関数論A		2		
実関数論B		2		
関数論特論		2		
関数解析学特論A		2		
関数解析学特論B		2		
応用解析学特論A		2		
応用解析学特論B		2		
確率論特論		2		
統計学特論		2		

【履修方法】

- 以下①・②を全て満たし、合計33単位以上を修得すること。
①専門選択必修科目から、自己の指導教員が担当する授業科目1～3を3科目30単位修得し、かつ専門必修科目を1単位修得すること。
②一般教養科目2単位を修得すること。
ただし、2単位を超えて修得した単位は修了所要単位に含めない。
 - 修士課程在籍時に単位修得している科目の履修は認めない。
 - 研究科の定めるところにより、以下に掲げる授業科目を履修することができる。
①所属専攻以外の専攻課程による授業科目
②他の研究科の授業科目
③他大学の大学院の授業科目
④学部および修士課程の授業科目
- ①および②の授業科目において修得した教養(共通)科目の単位のうち、修了所要単位として含めることができる単位数は2単位までとする。